

平佐西地区コミュニティ協議会

26-5号 平成26年9月24日
天辰町2211-1 TEL27-2978

コミ協だより



さあナイスキャッチだ

9月7日、平佐西小学校で平佐西地区大運動会が行われ、草原チームが優勝しました。

当日は曇り時々晴れという過ごしやすい天候の中、12の種目で競いました。ナイスキャッチでは夫婦のペアも参加され、息のあったプレーが見られました。

総合成績は1位草原、2位は平佐麓、3位は碓山でした。

午後から強い雨が降り出しましたが、直前にすべてを終了でき、役員の方々はほっとした表情でした。来月の市民運動会では、選手の皆さんを応援しましょう。

草原総合優勝

7種目中5種目を1位で

総合2位平佐麓、3位碓山



里地区との熱心な意見交換

初めての甌島研修視察

9月8、9日、自治会長と地区コミ役員が初の合同研修で甌島を訪ねました。これは、里地区の文化事業の取り組みを学び、地区の事業などに反映させる目的で実施するもので、地元住民の作品展示のあるギャラリーや親子一緒に「ごったん」の楽器演奏などの後、

いきいきシルバースポーツ大会

平佐西チーム、昨年に続き連覇！

9月18日市老人クラブ連合会主催の大会が開催され、昨年に続き平佐西チームが優勝しました。

午前中は出遅れましたが、午後からは驚異的な追い上げで逆転し、昨年に引き続き優勝されました。

次の川薩大会でもご活躍ください。

里地区コミ役員や支所職員と意見交換会を開きました。また、4月から就航している高速船甌島での視察は、甌島がより身近になったと感じました。里地区の「甌島ごったん部」は市制施行10周年記念事業として開催される平佐西地区生涯学習フェアで、その妙技を見せていただくことになっています。

ICTシニア・タブレット講習会受講者募集

薩摩川内市では、60歳以上の方を対象に、近年注目のタブレット端末を使用した講習会を開催いたします。ご希望の方は、至急ではございますが、9月30日までに地区コミ事務局に電話ください。
講習会の日程等

開催会場	薩摩川内市国際交流センター 研修室B
日程・内容	第1日目 10月13日(月)「 学んで体験 」 第2日目 10月20日(月)「 便利に使う 」 第3日目 10月27日(月)「 趣味で活用 」 第4日目 11月10日(月)「 成果と応用 」
開催時間	4日間全て 13時30分から16時30分(3時間)
象者	1 60歳以上の方で、タブレット端末の操作、facebook等のSNSに興味のある方 2 4日間の講習会に出席できる方

男女共同参画フォーラムin薩摩川内開催

薩摩川内市では、市制施行10周年事業として、男女共同参画フォーラムを開催します。多くの方のご来場をお待ちしています。

フォーラムの日程等

開催会場	薩摩川内市国際交流センター コンベンションホール他
日 程	平成26年10月19日(日)
開催時間	13時00分から16時30分(12:30受付開始)
内 容	女性50人委員会の活動発表、パネルディスカッション、ダイアログカフェなど

あじさい苑ミニ・デイ参加者募集

あじさい苑では市の委託を受け、高齢者を対象にした事業を行っています。
開催場所は在宅支援センターあじさい(横馬場町)で、元気度アップ事業の対象にもなっています。
費用その他詳しいことは在宅支援センターあじさい(25-2225 松山さんまで)

事業の名称・内容・時間・参加費		9月	10月	11月	12月
1 からだを動かそ会	ラジオ体操で元気に 14:00~16:00 参加費 500円	10, 24日	8, 22日	12, 26日	10, 24日
2 つくって食もろ会	旬の食材で簡単レシピ 14:00~16:00 参加費 1, 000円	16日	14日	11日	9日
3 歌ってみる会	懐かしい歌をみんなで 10:00~12:00 参加費 500円	27日	25日	22日	20日
4 花を生けてみる会	フラワーアレンジメン ト 14:00~16:00 参加費 1, 300円	30日	28日	25日	6日
5 木でつくる会	木工作品を作ろう 13:30~16:00 参加費 1, 300円	13日	4日	8日	13日
6 手でつくる会	クラフト紙でかわいいグッ ズを 14:00~16:00 参加費 1, 300円	22日	20日	17日	15日
7 パソコンしてみる会	年賀状をパソコンで 14:00~16:00 参加費 500円	4, 18日	2, 16日	6, 20日	4, 18日

編集後記

いよいよ秋です。地区コミでは念願の自治会連絡協議会との合同研修をすることができました。甕島の状況を見てきましたが、島の方は人口減、高齢化に向かって地域の存続をかけて各事業に真剣に取り組んでおられました。われわれも知恵を絞って地域おこしに取り組まなければ、と思うことでした。